

# 貴重図書展示「歳時記“春”」

期間：2021年1月6日（水）～3月31日（水）

場所：総合図書館中百舌鳥1階貴重図書展示ケース

ひろしげ ぎょかいほんが  
 広重魚貝板画 折一帖  
 歌川広重画



一枚刷りを台紙のようなものに貼り、折本の画帖仕立てに装丁したもの。それぞれの刷りの時期については未詳である。

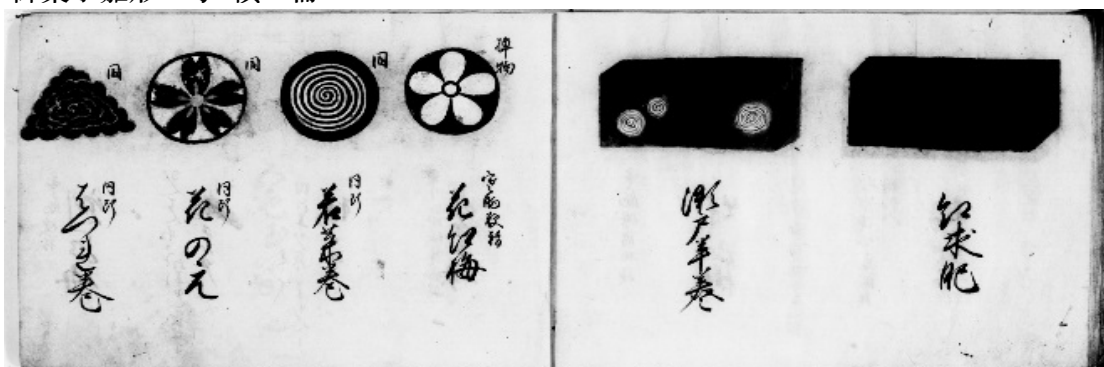
きょうのみず 刊 大二冊 寛政三年（一七九一）  
 秋里舜福湘夕編



ぞうほえ どんちゅうぎょうじ 刊 中一冊  
 増補江戸年中行事



おんかしひいながた  
 御菓子雛形 写 横一冊

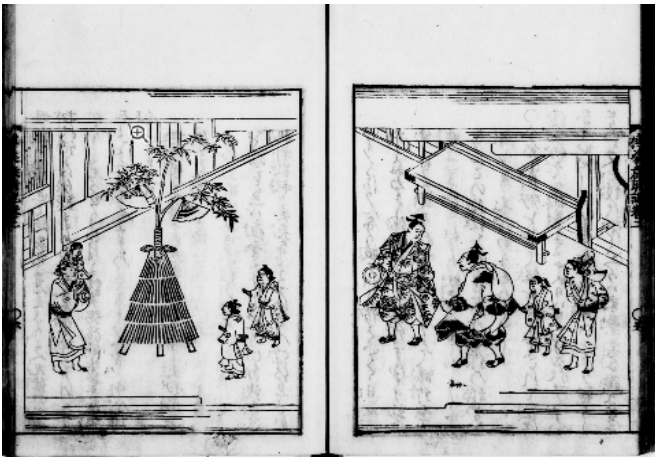


みやこめいしよずえ  
 都名所図会 刊 大七冊 天明七年（一七八七）  
 秋里籬島著 竹原春朝齋画



京都に関する地誌。「都名所」とあるが、その記述内容は洛中・洛外に限らず広く山城国全域に及んでいる。

にほんさいじき  
 日本歳時記 刊 大三冊 貞享五年（一六八八）  
 貝原好古編



歳時記とは季節に応じた行事や自然現象などについて解説したもの。本書は民間の年中行事を主としている。編者の貝原好古は『養生訓』などを著した貝原益軒の甥で、本書も剛

すみよしめいしよずえ  
 住吉名勝図会 刊 五冊 寛政六年（一七九四）

